

決定

「男女がともに歩むまちづくり推進モデル」
「男女がともに歩む」一行詩優秀作品

「男女がともに歩むまちづくり推進モデル」と「男女がともに歩む」一行詩の優秀作品について、紹介します。
これは、「男女共同参画宣言都市・ふくつ」として、毎年行っている取り組みの一つです。

男女がともに歩むまちづくり 推進モデル

今年度は、双葉保育園と松尾常人さん・松尾富士代さんを「推進モデル」に決定しました。

市では「福津市男女がともに歩むまちづくり基本条例」に基づいて、家庭、地域、職場、学校などで「男女がともに歩むまちづくり」を積極的に進めている住民や団体、事業者などを「推進モデル」として推奨しています。

すべての人々を受け入れる大きな心育てる教育

◆双葉保育園

(職員数17人 園児数107人)

双葉保育園は、平成13年8月に認可外保育所として、園児数9人でスタートしました。当初から、さまざまな育児に関する相談にも親身に応え、保育力を高めようとする姿勢は、多くの保護者や地域の人たちの共感を呼び、以来、保護者や地域と手を携えて、保育環境や保育サービスの

質の向上に努めてきました。

今では、レスパイトサービスの一環として、一時預かり保育や緊急に保育が必要な子どもの受け入れなど、さまざまな子育て支援を実施しています。

子どもたちには、「男女を問わず、すべての人々を受け入れる大きな心を育てる教育」が行われ、平成20年度には「男女共同参画指導員」を置き、市が実施する男女共同参画推進事業に積極的に取り組んでいます。

また、「ふくおか子育て応援宣言企業」にもいち早く登録、育児や介護が



双葉保育園

必要な職員に対して、仕事と家庭の両立ができるように、勤務体制や勤務時間を考慮するなど働きやすい環境づくりに努力したことで、勤務年数10年以上の経験豊かな保育士が多く配置されている保育所となりました。

地域の子育て支援の拠点として、また、両立支援の職場として、常に努力を続け「男女がともに歩むまち・ふくつ」の実現に向けて実践しています。

お互いを尊敬しあって生活しています

◆松尾常人さん・松尾富士代さん

松尾常人さん・松尾富士代さんは小地域福祉会・アダプトプログラム活動・子ども見守り隊・神興地区郷づくり会など、それぞれが重要な役割を担担して、地域活動に積極的に関わっています。

二人はお互いを「常人さん」「富士代さん」と「さん」付けで呼び合い、家庭では「ただいま!」「お帰り!」「ありがとう!」のはつらつとした言葉が行き交い、お互いを尊敬しあって生

活をしています。

これまで、常人さんは行政区長、富士代さんは民生委員として、重要な職務に長く携わってきました。

今は共に地域のために地域の皆さんと一緒に活動しており、何かの催しがあるたびに二人そろって参加しています。

誠実な態度と柔らかな人柄は、地域の人々の信頼と尊敬のまなざしを集めています。

「男女共同参画」が、『それぞれの立場を尊敬し、それぞれができることを担う、そして補うこと』ならば、常人さん・富士代さんは、そのことを毎日の生活の中で実践している、まさにお手本となる夫婦です。



平成23年度

「男女がともに歩む」一行詩

優秀作品

市内の各小中学校・高校から応募された「男女がともに歩むまちづくり」への思いや夢などを「一行詩」として表現した作品の中から、今年度は以下の19作品が優秀作品として選ばれました。どの作品も、日ごろから身の回りで感じていることなど、さまざまな思いが詰まった作品です。

思わずほほ笑んだり、「うんうん」とうなずいたり、「あっ!」と気付かされたり、「ドキッ」としたり。皆さんは、これらの作品から何を感じましたか?

小学生の部

『男だから…女だから…そんな関係ない 自分らしさが一番だよ』
『ぼくんちは 出来る人が 家事やるよ』
『青が好きな女だっている ピンクが好きな男だっている みんな同じ人間どうし…』

花田 成未さん(勝浦小学校5年)
水上 博稀さん(上西郷小学校6年)
川添 夢菜さん(神興小学校4年)
北村 謙介さん(神興東小学校5年)
伯々上 奏さん(津屋崎小学校4年)
日高 友誠さん(福間小学校5年)
坂井 太亮さん(福間南小学校5年)

『そうじ せんたく 料理 お父さんもやってみて』
『わたしと おとうさんとで できたごちそうだ』
『ぼくらしい、あなたらしいが すばらしい』
『わが家では、家事はみんなで 楽しくね』

中学生の部

『夢の数 男と女に 同じだけ』
『休みの日 「ご飯なに?」と 父に聞く』
『男女の段差を バリアフリーへ』
『オレがやる わたしがする どんな仕事でもこたわらず』
『日替わりで 交代しよう 家事・育児』
『漢字で「しゅふ」 あなたはどう書く?』

常軒 憧武さん(津屋崎中学校3年)
有馬 夕乃さん(津屋崎中学校3年)
森山 紘揮さん(福間中学校3年)
本司 澄空さん(福間中学校3年)
立石百合恵さん(福間東中学校3年)
大淵 海里さん(福間東中学校3年)

高校生の部

『男、目線 女、目線 ちがう見方で 世界が変わる』
『ともだちは 心の傷の ばんそうこう』
『育児、家事、仕事 どれも男女の共同作業』
『父の料理 決して美味しいとは言えないが、母にはない深い味』
『男と女 どちらもかけてはならない 社会の一員』
『「おつかれさま」 家でも外でも かっこいい母!』

原 祐介さん(光陵高校2年)
木道 翔太さん(光陵高校2年)
今村みのりさん(光陵高校3年)
鷹野健士郎さん(水産高校1年)
北川 大和さん(水産高校1年)
澤村 みうさん(水産高校1年)

表彰・推奨式は12月10日(土)です

「男女がともに歩む」一行詩の優秀作品の表彰式および「男女がともに歩むまちづくり推進モデル」の推奨式を、市主催の人権講演会で行います。ぜひ、ご参加ください。

●スケジュール

13:00~13:20 表彰・推奨式
13:30~15:00 人権講演会

講師 ビョン ジンイル 辺 真一さん

演題 「心の国際化をめざして～人権感覚豊かな社会実現を～」

●会場 市中央公民館

問い合わせ

市男女共同
参画推進室
(福間庁舎)

☎43・8116